

# 今回は4月の「家庭読書の日」の感想を紹介します！

南郷小学校 令和6年5月

毎月23日は「いしかわ学校読書の日」加賀市の「市民の読書の日」です。それに合わせた「家庭読書の日」の取り組みにご協力いただきありがとうございます。



## 1年

児童

読んだ本「11ぴきのねこ どろんこ」

ジャブはどんどんせいちょうしていったけど、おおきくなくてもどろんこあそびがすきで、かわいかった。

保護者

読んだ本「かっこわるいよ！だいふくくん」

だいふくくんみたいにやさしくなりたいと、楽しそうに本に夢中になってくれました。興味を持って、読書に取り組んで行ってほしいです。

保護者

読んだ本「またまたぶたのたね」

親子で読書をする機会というのはあまりないので、習慣になるようにやっていけたらいいなと思える時間になりました。親も子も新たな気づき生まれる時間になったと思います。

保護者

読んだ本「最強王キャラ図鑑」

1ページ1ページ2人で読み、問題も出し合いながら読みました。恐竜や、今生きている生物の名前を呼ぶことが多く出来ていました。好きな恐竜は「エンボロテリウム」です。

保護者

読んだ本「あかたろうの123の345」

子ども自身が昔読んでもらっていた絵本を弟も好きで、自ら「読んであげるね」と何度も弟の要望に応じてあげる姿にとっても成長を感じます。読める絵本もたくさんあるので、弟も姉も、そして妹も飽きません。

## 2年

児童

読んだ本「ことわざじてん」

ことわざを読んで、いろいろなことわざがおぼえられてよかったです。おかあさんにことわざもんだいをしたのがたのしかったです。

保護者

読んだ本「大ピンチずかん」

今大人気の大ピンチずかん。加賀市立図書館で同じ本を予約していましたが、先に学校で借りられたようですね！次々に起こる大ピンチに「あるある～！」と反応しながら読み進めてくれたね！ありがとう。

保護者

読んだ本「109匹のどうぶつマラソン」

借りてくるのは2回目です！今回子どもが選んだのがクロヒョウ！なんと1位になりました！みんなでそれぞれ得意なコースがあるようです。さあ！今年のマラソンは何位になるでしょうか！

保護者

読んだ本「かわいいのルール」

夢中になってずっとただひたすらに読み進めていました。知らないことを学ぶ楽しさを味わっているのが、はたから見ても分かるくらい。きっとこの本を読み終えると、前より大人になったように感じるのではないかと思う。

## 3年

読んだ本「きみがどれだけすきか言ってごらん」

児童

いつもよりもとまらず、読めるようになってうれしかったです。

保護者

お互いに大好きな気持ちを伝えあっている姿が、とっても可

児童

読んだ本「いちにちおこめ」

お米の作り方、育ち方がわかった。一粒も残さずに大事に食べようと思いました。

## 4年

児童

読んだ本「ぼくはうちゅうじん」

オリオンぎは、17年前の光だと分かりました。せいぎは全部で88こあるとわかったので、多いなと思いました。

児童

読んだ本「きぼう HOPE」

辛い時に希望を持ち続けるのは難しいけど、それでも希望を持ち続ける事で、それが一筋の光として輝き、ちゃんと伝わるんだなと思いました。

## 5年

児童

読んだ本「世界一美しい村に帰る」

最後に戦争で村がなくなると書いてあって、戦争のおそろしさを知りました。

児童

読んだ本「あおイトラ」

見た目だけで決めつけたらだめだと、再確認できました。

## 6年

児童

読んだ本「大ピンチ図鑑2」

共感できる大ピンチがたくさんありました。一番ピンチ！って思った大ピンチは、遠足にお弁当を忘れたことが大ピンチって思いました！

児童

読んだ本「天秤座」

1つの「星座」だけでなく、それぞれの星座の違う個性が混ざり合うことで、「自分」は成り立っているのだなど、強く感じさせられました。

